

2017年4月13日

コンビ株式会社

社長:五嶋 啓伸

〒111-0041 東京都台東区元浅草 2-6-7

TEL : 03-5828-7607 FAX : 03-5828-7662

『夜は、つくれる。』赤ちゃんの眠りにいつでも理想的な暗さを。

スウィングベッド&チェア「ネムリラ AUTO SWING BEDi おやすみドーム EG」登場

2017年5月下旬 新発売

コンビ株式会社は、赤ちゃんの眠りに理想的な暗さをつくる「スリープシエル」を搭載した「コンビ ホワイトレーベル ネムリラ AUTO SWING BEDi おやすみドーム EG」を2017年5月下旬より、全国のベビー用品専門店、玩具専門店、百貨店などで販売いたします。

本製品は、昼夜の睡眠リズムが赤ちゃんの発育に大切であることに着目し、新たに搭載された大型幌「スリープシエル」によりリビングなどでも赤ちゃんが眠りやすい暗さをつくることを可能にしました。その上、ママの心拍数に近いスウィング周期で自動的に揺れる「オートスウィング機能」とママの腕に包まれるような寝心地のふわふわシート「ダッコシートプラス」で寝かしつけにかかる時間を大幅に短縮します。また、卵を落としても割れないほどの超・衝撃吸収素材「エッグショック」も搭載。赤ちゃんの産まれたての頭と身体をしっかり守ります。



▼さらに詳しい製品の詳細はコチラ！▼

http://www.combi.co.jp/products/chair/nemulila_bedi_eg/

【製品特徴】

★★スリープシェル（おやすみドーム）★★

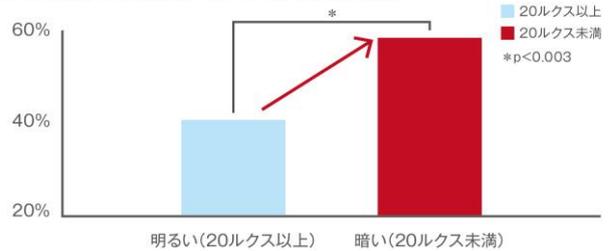
明るいきりびんぐでも赤ちゃんが眠りやすい理想的な暗さをつくります。



暗い環境の方が眠る子が多い！

寝かしつける時、20ルクス未満の暗い環境(スリープシェルが実現できる環境)の方が多くの赤ちゃんが眠りました。

● 光環境による、寝つく赤ちゃんの人数比較



コンビ調べ(n=45、一般家庭の20時調査)

じつは、赤ちゃん和大人、感じている明るさが違うからスリープシェルが調整します。



〈視野輝度分布〉 大人/赤ちゃん比較



大人の視界



赤ちゃんの視界



スリープシェルの中

実使用を想定した パナソニック社 住宅空間実験スペースにて測定

昼夜がもたらす睡眠リズムは、赤ちゃんの発育にととても大切です。

NICU(新生児集中治療室)では、昼夜の変化をつけた周期性のある光環境での新生児ケアが推奨されています。それによって休息と活動リズムがみられるようになり、昼間の活動も活発に、ぐずりも少なくなります。昼夜の適切な睡眠リズムが、赤ちゃんの発育において良い効果をもたらすという研究も報告されています。

埼玉医科大学総合医療センター
総合周産期母子医療センター
新生児科教授

側島久典先生



★★「AUTO SWING」「ダッコシートプラス」★★

ママの心拍数に近いスウィング周期と新生児医療現場の「ポジショニング」を基に開発したダッコシートプラスで入眠率 No.1 (※1)。赤ちゃんを眠りに誘います。



ママの腕に
包まれるような寝心地
“ダッコシートプラス”



【製品仕様】

製品画像		
製品名	コンビ ホワイトレーベル ネムリラ AUTO SWING BEDi おやすみドーム EG	
カラー	ヘーゼルベージュ(BE)	
価格	56,000円 (+税)	
対象月齢	新生児～4才頃 (参考体重 : 18kg以下)	
【電動式】 すやすやオートスウィング	○	
スリープシェル (おやすみドーム)	○	
ダッコシートプラス	頭部	○ おやすみビロー
	背面クッション	○ パイル地
	エッグショック	○ (頭/背・座面)
リバーシブルクッション	○	
はっ水シート	○ シート裏面 (光沢のある面)	
丸洗いシート (洗濯機OK) ^{※2}	○	
4輪キャスター	○	

(※1) 1998年以降国内で発売された、入眠率を公表している電動スウィングラック比較より (2017年4月コンビ調べ)

(※2) 洗濯方法については取扱説明書をご確認ください。

★★発売記念★★

“新製品モニタープレゼント企画実施中”

発売を記念して、子育ての喜びをもっと大きくする子育てナレッジシェアメディアの「Cozre (コズレ)」では、「新製品モニタープレゼント企画」を実施中。新しくなった「コンビ ホワイトレーベル ネムリラ AUTO SWING BEDi おやすみドーム EG」を3名様にプレゼントいたします！この機会にぜひコンビの最新スウィングベッド&チェアをお試しください。

■応募締切：2017年5月11日 (木)

▼新製品モニタープレゼントのご応募はコチラ！▼

<https://feature.cozre.jp/campaign/present/173>



報道各位からのリリースに関するお問い合わせ先：経営企画室 広報担当 青山

TEL：03-5828-7607 / FAX：03-5828-7662

製品に関するお問い合わせ：コンシューマープラザ TEL：048-797-1000